

《 国際文化学科 卒業論文題目一覧 》

2003年度

卒業論文題目	指導教員
金正日体制崩壊への道	やまだあつし
イギリス連邦（コモンウェルス）の歴史と現状	松本佐保
British Diplomacy and European Integration 1945-1972	松本佐保
アイルランド語の現状と将来 - 国家が保護する少数言語の行方 -	佐野直子
『源氏物語』における“白” - 装束・調度・人物・風景・その他 -	服部幸造
カフカ『判決』に関する考察 - 作品中の人物像を中心に -	土屋勝彦
アメリカ社会を考える - 「銃社会アメリカ」を手がかりに -	成田興史
イスラームのイメージとその実態 - トルコのイスラーム観察を中心として -	やまだあつし
Liberty and Justice Missing in a Diverse Country Arab-Americans in the United States	平田雅己
ビーダーマイヤー時代に関する考察	土屋勝彦
岐路に立つ聾学校 - ろう者カテゴリーから見える聾教育の諸問題 -	佐野直子
沖縄の三線が独立した器楽楽器になれないわけ ~ 那覇の三線演奏家たちに聞く ~	野村直樹
外国人就労者の受け入れに伴う言語的問題 - 大垣市のブラジル人の教育問題を中心に -	佐野直子
アメリカサッカー文化を考察する	田中敬子
学校給食と地域社会とのかかわり - 顔の見える関係を追及した教育とその担い手 -	赤嶺淳
終わらない中東紛争 - 和平交渉長期化の原因を探る -	平田雅己
アメリカのマイノリティによる労働運動再興はあり得るか? - マイノリティ労働者の未来を考える -	平田雅己
外来語に関する研究	佐野直子
帝国主義とナショナリズム - パレスチナ・イスラエル問題を巡って -	松本佐保
小笠原諸島におけるエコツーリズム推進 - 持続可能な観光立島を目指して -	赤嶺淳
日米関係におけるリビジョニズムの意義	平田雅己
戦争と法	別所良美
Leslie Marmon Silko "Lullaby": アメリカ・マイノリティ文化論	成田興史
安保条約による「占領」	別所良美
イギリス ナショナル・トラスト - その誕生と発展の文化的・歴史的背景 -	松本佐保
ヴィクトル・ユゴーのミゼラブル観 - 『レ・ミゼラブル』を通して -	寺田元一
グリム童話 - 変身昔話に関する考察 -	土屋勝彦
日本と韓国における相手国の需要の差 - データで比較する日韓関係 -	やまだあつし
トッド・ギトリン 反戦運動家から戦争支持者へ	平田雅己
井伊直弼と対米異文化論: 横井小楠に言及して	成田興史
アメリカ「対テロ戦争」報道をめぐる言説から考える世界の知り方	別所良美
外国人居住者の増加と地域社会~三重県鈴鹿市の場合~	やまだあつし
人はなぜディズニーランドに行くのか - アメリカの場合、日本人の場合 -	野村直樹
マリー・アントワネットと子育て	寺田元一
キング牧師とマルコムXの思想 - 黒人ゲット問題の解決策を探る -	平田雅己
多文化主義の実態について~アメリカの新たな旅立ち~	平田雅己
ギデنزにおける『国民国家と暴力』~暴力に拠らない、ポリアーキーから見えてくる社会、そしてその可能性~	別所良美
17世紀イギリスにおけるコーヒーハウスの文化的役割	松本佐保
森鷗外の日本観・西洋観 ~『妄想』を中心に	谷口幸代
「えひめ丸事件」と日米異文化論 副題: 謝罪と日米双方の対応から異文化問題を考える	成田興史
新聞におけるジェンダー表現の変化	佐野直子
芥川龍之介の芸術観 - 『地獄変』をめぐって -	谷口幸代
『星の王子さま』をめぐって - 大切なものは目に見えない -	寺田元一
患者の人権 - よりよい医療環境の創出をめざして -	赤嶺淳
Family Relationships and the American Dream in A Raisin in the Sun	田中敬子
帰化そして民団の存続	赤嶺淳
グローバリゼーション再考 - 9. 11との関連から -	平田雅己
EUの移民政策 - 加盟国ドイツを例に挙げて -	土屋勝彦
“will +完了形”は「未来完了」か - 「人称」と「時間軸」から見た法助動詞willの意味に関する一考察 -	日木満
日本人がもつ韓国意識の戦後史 - 『週刊朝日』における韓国記事を基に -	やまだあつし
グロピウスの信念 - 手仕事から機械工業へ -	森田明